

当社は、HS財団の動物実験第三者認証施設です

第 65号

2013年（平成25年）2月1日（業務企画部発行）

株式会社日本バイオリサーチセンター

Nihon Bioresearch Inc.

〒501-6251 岐阜県羽島市福寿町間島6丁目104番地

TEL 058(392)2431 FAX 058(392)2432

URL : http://www.nbr.co.jp/

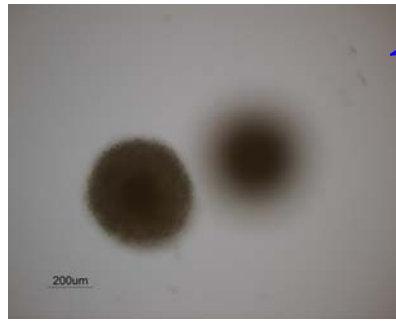
軟寒天コロニー形成試験を本年4月から受託します

軟寒天コロニー形成試験は、再生医療に関する安全性試験で必要とされる試験で、ヌードマウスを用いる造腫瘍性試験(vivo第37号にて紹介)、核型解析と共に3本の柱の一つとされています。

軟寒天コロニー形成試験は、細胞が形質転換し、足場非依存性の増殖能の獲得を検出する試験法です。軟寒天中に被験細胞を播種し、培養後、コロニーをカウントします。播種した細胞数に対するコロニー数の割合が、コロニー形成率です。正常細胞の場合、足場非依存性の増殖能を有しないため、コロニーが形成されず形成率は0%です。この試験法を用いて、被験細胞の造腫瘍性が確認できます。当社は、この試験を4月から受託します。



軟寒天中コロニー



コロニーの拡大

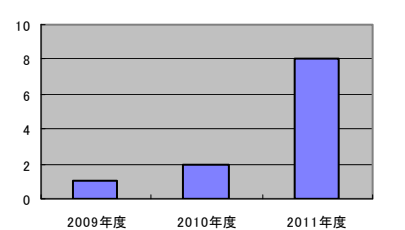
造腫瘍性試験(Vivo37号)は弊社ホームページでご覧になれます

—ヌードマウスを用いる造腫瘍性試験について—

当社は、細胞の腫瘍性の有無をヌードマウスを用いて評価しています¹⁾。被験細胞 10⁵ cellsをヌードマウスの皮下に投与し、発生的に腫瘍発生の計測、剖検及び病理組織学的検査を行います。対照細胞としてHeLa細胞を用います。再生医療での自家移植細胞やワクチン産生細胞の腫瘍性を判定する試験系です。



造腫瘍性試験(過去3年間の実績)



お知らせ

詳しくは、裏面をご覧ください。

- 1) 第86回日本薬理学会年会に附設展示いたします。
日時: 2013年3月21日(木)~23日(土)
場所: 福岡国際会議場
また、複数の学会発表(裏面記載)をします。是非ご聴講ください。
- 2) 第12回日本再生医療学会に附設展示いたします。
日時: 2013年3月21日(木)~23日(土)
場所: パシフィコ横浜(会議センター)

佐部利 典彦のアートギャラリー(65)

岐阜県出身(1969~)

タイトル: The ship of moon and sun



作者の言葉

様々な空間や次元を自由に行き来できる乗り物を作りました。土で塗装されていて行くところによっては溶けてしまうかもしれません。

額縁の端材と段ボール

『心の絆 - その65 - 』

私の好きなテレビ番組に毎週月曜日にNHKで放映される「鶴瓶の家族に乾杯」があります。ぶっつけ本番の旅番組で、鶴瓶さんとゲストタレントが地方を訪ね、地元の人と出会い、日常の話題から思わぬ方向に展開し盛り上げていく番組です。ご覧になっている方もいらっしゃる人も多いと思います。私はこの番組を見ていて、改めて日本人の、日本社会の良さや暖かみを再発見しています。涙して見ることもしばしばです。それは、それぞれの人が地として持っている素直な顔、表情、言葉が表に出ているからだと思っています。また、鶴瓶さんにはそんな人の地を引き出す人間力があるのでしょう。本来、人は他人との出会いや触れ合いを求めています。人に関心を示し、また他人から関心を持たれることで社会の中に自分の存在意義を無意識に感じているものだと思います。マザー・テレサは「愛の反対は憎しみではなく無関心です」という言葉を残していますが、誰からも関心を持たれないほど寂しいことはないのではないのでしょうか。「おはようございます!」「寒いですね!」「お元気ですか!」。どのような言葉からでもいいと思います。「一声かけ運動」を試してみませんか。貴方の、そして、かけられた人の心も暖かくなるでしょう。

第86回日本薬理学会年会 当社発表演題一覧

発表日時:3月21日(木) 14:45~15:45

分野:腎

演題番号:P1-133

演題:adenine誘発慢性腎不全モデルに対するtelmisartanの治療効果

演者:杉浦 孝宏

発表日時:3月21日(木) 14:45~15:45

分野:炎症

演題番号:P1-144

演題:非アルコール性脂肪性肝炎モデルラットに対するベザフィブラートの影響

演者:保科ゆかり

発表日時:3月22日(金) 15:30~16:30

分野:中枢

演題番号:P2-30

演題:トウキ, センキュウ, シャクヤク, ジオウなどからなる生薬製剤のオリゴマー体 β アミロイド投与による空間記憶障害に対する改善作用

演者:パブラック晶子

発表日時:3月23日(土) 15:30~16:30

分野:炎症

演題番号:P3-77

演題:paclitaxel、gemcitabineはブレオマイシン誘発肺線維症を増悪させるのか?

演者:川崎 由紀子

展示も行っておりますので、是非お立ち寄り下さい。



第12回日本再生医療学会総会 附設展示のご案内

日時: 2013年3月21日(木)~3月23日(土)

会場: パシフィコ横浜 (会議センター)

ヌードマウスを用いる造腫瘍性試験、軟寒天コロニー形成試験を中心にNBRで実施可能な、非臨床試験のご紹介をいたします。

